

文字と発音編

I	ハングル	xii
II	中声 (1) 単母音	xiv
	・ポイント・ ㅏとㅗ	
	・ポイント・ 母音字母を書く位置	
III	中声 (2) 半母音[j]+単母音	xvi
	・ポイント・ ㅓとㅕ	
	・ポイント・ 中声字母の成り立ち (1)	
	・ポイント・ 中声字母の並び方 (基本)	
IV	中声 (3) 半母音[w]+単母音	xviii
	・ポイント・ ㅜ, ㅡ, ㅝ, ㅞ	
	・ポイント・ 中声字母の成り立ち (2)	
V	中声 (4) 二重母音	xx
	・ポイント・ 의の発音	
	・ポイント・ 中声字母の並び方 (全体)	
	〈ちょこつと予習!〉 母音終わりの体言	
VI	初声 (1) ㅁ[m]・ㄴ[n]	xxii
VII	初声 (2) ㄹ[r]・ㅎ[h]	xxiv
VIII	初声 (3) 平音	xxvi
IX	初声 (4) 激音	xxviii
X	初声 (5) 濃音	xxx
	・ポイント・ 濃音の発音のコツ	
XI	初声 (6) 平音・激音・濃音	xxxii
XII	終声 (1) ㅇ[l]	xxxiv
	●連音化	
	〈ちょこつと予習!〉 子音終わりの体言	
XIII	終声 (2) ㅁ[m]・ㄴ[n]・ㅇ[n]	xxxvi
XIV	終声 (3) ㄷ[p]・ㄷ[t]・ㄱ[k]	xxxviii
	●濃音化	
XV	ハングルで書いてみよう	xi
	●日本語のかなとハングル対照表	

会話と表現編

01-A	안녕하세요? こんにちは。	2
	1 안녕하세요? 2 -이에요/예요 3 -은/는	
01-B	다나카 씨는 형제가 있어요? 田中さんは兄弟がいますか。	7
	1 -이/가 2 있어요, 없어요 3 네, 아뇨	
02-A	이 사람은 누구예요? この人は誰ですか。	12
	1 이, 그, 저, 어느 2 누구 3 -이/가 아니예요	
02-B	기숙사는 어디예요? 寮はどこですか。	17
	1 -에, -도 2 여기, 거기, 저기, 어디 3 뭐	
03-A	교실은 몇 층이에요? 教室は何階ですか。	22
	1 漢字語数詞 2 漢字語数詞に付く助数詞 3 몇	
03-B	생일이 언제예요? 誕生日はいつですか。	27
	1 年月日 2 언제 3 時間に関することば①	
04-A	남학생도 2명 있어요. 男子学生も2人います。	32
	1 鼻音化 2 固有語数詞 3 固有語数詞に付く助数詞	
04-B	이거 얼마예요? これ,いくらですか。	37
	1 이거, 그거, 저거, 어느 거 2 -하고, -과/와 3 -요	
05-A	1교시는 몇 시부터예요? 1時間目は何時からですか。	42
	1 시 2 -부터 3 -까지	
05-B	매일 수업이 있어요? 毎日, 授業がありますか。	47
	1 분 2 요일 3 時間に関することば②	
06-A	같이 저녁을 먹어요.一緒に夕食を食べましょう。	52
	1 -을/를 2 活用形Ⅲと해요体 (子音語幹) 3 活用形Ⅲと해요体 (하다用言)	
06-B	어디에서 만나요? どこで会いますか。	57
	1 -에서 2 活用形Ⅲと해요体 (母音語幹①) 3 活用形Ⅲと해요体 (母音語幹②)	



まえがき

『韓国語へのとびら』を上梓してから、早くも10年以上が経過しました。韓流はすでに一時的なブームを超えて日常化しています。近年の韓国語学習者の大部分は、韓国の音楽やドラマなどへの関心が動機となっているとあって間違いないでしょう。一方、大学の授業も変化を重ねています。以前は1学期の授業回数が増えつづけていましたが、最近では1コマの授業時間を増やして授業回数を減らす動きも出ています。学習者や大学の授業の変化に対応して、教科書も変化せざるをえません。

旧版のときもそうでしたが、今回の改訂にあたっても、構想から3年、執筆と会議に1年半の時間をかけ、じっくりと練り上げました。何度も何度も話し合いをして、書いては直し、書いては直して、ようやく完成にこぎつけました。

『新・韓国語へのとびら』の特長は、次のとおりです。

1. 学習内容

入門から初級までの間に学習すべき内容が抜け落ちないように配慮しました。この本に出ている文法や語句・表現をしっかり覚えるだけでも、相当な実力がつきます。韓国語で最低限のコミュニケーションは取れるでしょうし、検定などへの対策にもなるはずです。前の課で学習した内容を忘れないように、後の課でも例文や練習問題で扱っています。旧版の25課から新版の22課へと課の数は減りましたが、厳選された学習項目で構成しています。

2. 総合的学習

言語の4つの技能を総合的に伸ばせるように配慮しました。主体となる会話文を中心に、そこに出てくる文法項目を応用して、さまざまな練習をするようにしています。名詞に助詞を付けたり、用言を活用させたり、韓国語から日本語への翻訳や日本語から韓国語への翻訳をしたり、さらには自由形式の受け答えまで練習します。文法項目の説明と例文を読んだ後、「練習問題」を解き、さらに「まとめ」で総合的な理解度をチェックします。

3. 学習の分量・時間

課ごとの学習の分量・時間ができるだけ均等になるように配慮しました。各課で学習する項目は2～3とし、標準的な学習の時間は大学の1コマ（90～100分）程度を想定しています。1週間に2回ずつ勉強すれば、1年間で終えられます。大学の1コマの時間が増えつつあることも鑑みて、旧版に比べて、練習問題の量を増やすとともに質も充実させました。

この本を世に出すことができたのは、朝日出版社編集部の山田敏之さんと小高理子さんのお力添えのおかげです。この場を借りてお礼を申し上げます。

隣国の言語を学んでみようとするみなさんのためにこの本が少しでもお役に立てたら、著者としてこれ以上の喜びはありません。「韓国語へのとびら」を開いてみましょう。

ハングルとは

「ハングル」というのは、韓国語を書き表すために使われている文字の名前で、韓国語のことではありません。

1443年に世宗^{セジョン}という王様が作り、1446年にその解説書が頒布されました。



ソウルの光化門前にある世宗大王像

子音を表す字母が19個あり、母音（半母音を含む）を表す字母が21個あります。英語の表記に用いられるラテン文字26個よりは多いですが、日本語の表記に用いられるひらがな46個・カタカナ46個よりは少ないです。ちなみに、漢字は数万もあり、日常的に使われるものでも2千～3千ありますから、それに比べるとはるかに少ないです。

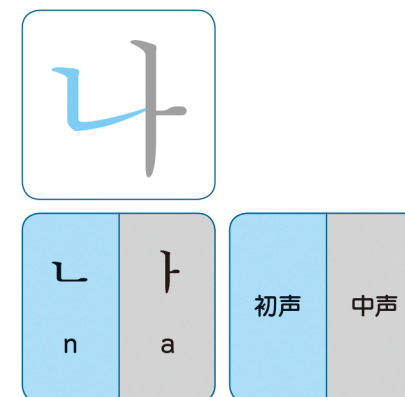
ハングルの構造

ハングルは、ㄴ[n]・ㄹ[m]など子音を表す字母とㅏ[a]・ㅓ[u]など母音を表す字母が2つないし3つ組み合わせあって1文字になります。

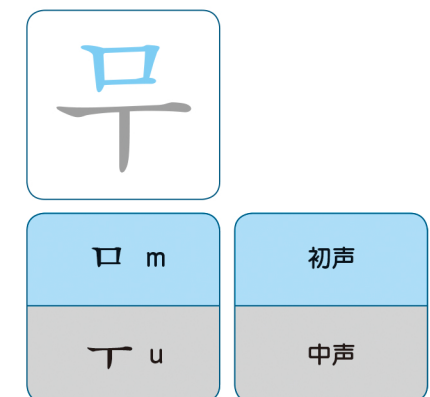
字母の組み合わせには、①子音字母+母音字母と②子音字母+母音字母+子音字母の2つがあります。また、(a) 母音字母が子音字母の右に来るものと (b) 母音字母が子音字母の下に来るものがあります。

最初の子音を「初声^{しよせい}」、母音を「中声^{ちゅうせい}」、最後の子音を「終声^{しゅうせい}」といいます。また、「終声」や「終声字母」のことを「パッチム (받침)」ということもあります。

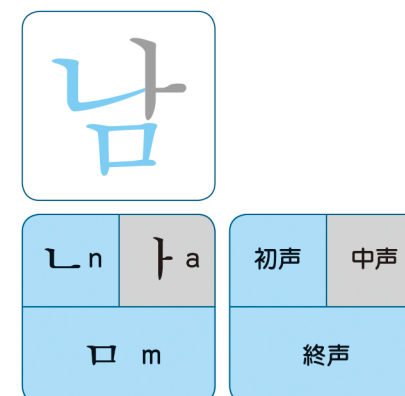
① (a)



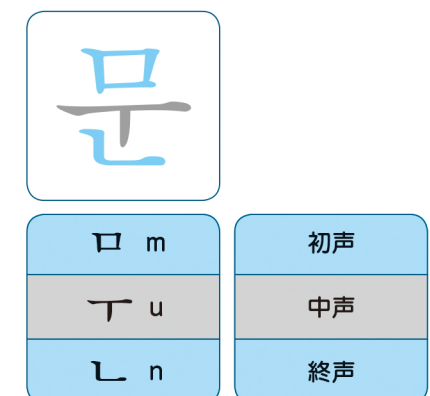
① (b)



② (a)



② (b)



はじめに、最も基本的な8つの母音を学びましょう。これを**単母音**といいます。単母音というのは日本語でいうと「アイウエオ」にあたるものです。

	字母	発音記号	発音
ア	ㅏ	[a]	日本語の「ア」とほぼ同じ。
イ	ㅣ	[i]	日本語の「イ」とほぼ同じ。
ウ	ㅜ	[u]	唇を丸くすぼめて前に突き出し、「ウ」と発音する。
	ㅡ	[ɯ]	口を横に広げて「ウ」と発音する。
エ	ㅓ	[e]	日本語の「エ」とほぼ同じ。
	ㅕ	[ɛ]	
オ	ㅗ	[o]	唇を丸くすぼめて前に突き出し、「オ」と発音する。
	ㅛ	[ɔ]	口を軽く開いて「オ」と発音する。

・ポイント・ ㅓとㅕ

ㅓは口を小さく開いて「エ」と発音し、ㅕは口を大きく開いて「エ」と発音する、とされます。しかし、この区別は、だんだんなくなりつつあります。ですから、どちらも日本語の「エ」と同じように発音してかまいません。ただし、書くときには区別しますので、注意してください。

練習 ① 次の単母音を発音しながら、丁寧に書いてみましょう。
(最初の子音がない場合は、子音がないことを表すㅇを付けて書きます。)

1-2

아 (ア)	아						
이 (イ)	이						
우 (ウ)	우						
으 (ウ)	으						
에 (エ)	에						
애 (エ)	애						
오 (オ)	오						
어 (オ)	어						

・ポイント・ 母音字母を書く位置

ㅏ・ㅑなどㅣを中心にできている縦長の母音字母はㅇの右側に書き、ㅗ・ㅛなどㅡを中心にできている横長の母音字母はㅇの下側に書きます。



中声（2）半母音 [j] + 単母音

韓国語にも日本語の「ヤユヨ」のように半母音[j]と単母音が結びついた音があります。それぞれ、単母音の字母の短い線を1本ずつ増やして書きます。

	字母	発音記号	発音
ヤ	ㅏ	[ja]	日本語の「ヤ」とほぼ同じ。
ユ	ㅜ	[ju]	唇を丸くすぼめて前に突き出し、「ユ」と発音する。
ヨ	ㅟ	[jo]	唇を丸くすぼめて前に突き出し、「ヨ」と発音する。
	ㅟ	[jɔ]	口を軽く開いて「ヨ」と発音する。
イエ	ㅟ	[je]	日本語の「イエ」とほぼ同じ。
	ㅟ	[jɛ]	

・ポイント・ ㅟとㅟ

ㅟは口を小さく開いて「イエ」と発音し、ㅟは口を大きく開いて「イエ」と発音する、とされます。しかし、この区別も、だんだんなくなりつつあります。ですから、どちらも日本語の「イエ」と同じように発音してかまいません。ただし、書くときには区別しますので、注意してください。

練習 ① 次の半母音[j]+単母音を発音しながら、丁寧に書いてみましょう。
(最初の子音がない場合は、子音がないことを表す。○を付けて書きます。)

1-3

야 (ヤ)	야						
유 (ユ)	유						
요 (ヨ)	요						
여 (ヨ)	여						
예 (イエ)	예						
애 (イエ)	애						

・ポイント・ 中声字母の成り立ち（1）

もともと、ㅟはㅏとㅣが合わさったもので、ㅟはㅏとㅣが合わさったものでした。

・ポイント・ 中声字母の並び方（基本）

辞書などでは、以下の順序を基本にして単語が並んでいます。

ㅏ ㅏ ㅟ ㅟ ㅟ ㅟ ㅟ ㅟ ㅟ ㅟ ㅟ

IV

中声(3) 半母音[w] + 単母音

韓国語にも日本語の「ワ」のように半母音[w]と単母音が結びついた音があります。

	字母	発音記号	発音
ワ	ㅏ	[wa]	日本語の「ワ」とほぼ同じ。
ウィ	ㅛ	[wi]	日本語の「ウィ」とほぼ同じ。
ウェ	ㅜ	[we]	日本語の「ウェ」とほぼ同じ。
	ㅟ	[wɛ]	
	ㅡ	[ø]	
ウォ	ㅜ	[wo]	日本語の「ウォ」とほぼ同じ。

練習 ① 次の半母音[w]+単母音を発音しながら、丁寧に書いてみましょう。
(最初の子音がない場合は、子音がないことを表す○を付けて書きます。)

1-4

와 (ワ)	와						
위 (ウイ)	위						
웨 (ウエ)	웨						
왜 (ウエ)	왜						
외 (ウエ)	외						
워 (ウォ)	워						

・ポイント・ ㅜ・ㅟ・ㅡ

ㅜは口を小さめに開いて「ウエ」と発音し、ㅟは口を大きめに開いて「ウエ」と発音する、とされます。また、ㅡは口を丸く突き出したまま動かさずに「ウエ」と発音するのが原則ですが、ㅜのように発音してもよい、とされます。

実際はこれらも発音の区別はほぼなくなっていて、「ウエ」と発音すれば大丈夫です。ただし、書くときは区別しますので、注意してください。

・ポイント・ 中声字母の成り立ち(2)

ㅏはㅏとㅏ, ㅟはㅏとㅟ, ㅡはㅏとㅡが、それぞれ合わさったものです。また, ㅛはㅏとㅣ, ㅜはㅏとㅜ, ㅟはㅏとㅟが、それぞれ、合わさったものです。ほとんどの組み合わせにおいて、それぞれの字母を素早く読むと似たような発音になります。

中声 (4) 二重母音

—[w]と[i]が組み合わさった二重母音—[wi]があります。

	字母	発音記号	発音
ウィ	ㄨ	[wi]	一 [w] と 一 [i] を素早く発音する。

1-5

練習 ① 次の二重母音を発音しながら、丁寧に書いてみましょう。
(最初の子音がない場合は、子音がないことを表す○を付けて書きます。)

의 (ウイ)	의						
-----------	---	--	--	--	--	--	--

・ポイント・ 의の発音

位置や意味によって, ㅁは次の3通りに発音されます。

- ① 語頭で [ui] 例: **의**외 [ui]ø 意外
- ② 語頭以外で [i] 例: 예**의** [je i] 礼儀
- ③ 「～の」の意味で [e] 例: 아이**의** 우유 [ai e uju] 子どもの牛乳

・ポイント・ 中声字母の並び方（全体）

辞書などでは、以下の順序で単語が並んでいます。

ㅏ ㅑ ㅓ ㅕ ㅗ ㅛ ㅜ ㅠ ㅡ ㅜ ㅝ ㅞ
ㅟ ㅠ ㅡ ㅢ ㅣ ㅤ ㅥ ㅦ ㅧ ㅨ

練習 ② 次の単語や文を発音しながら、丁寧に書いてみましょう。

1

- | | | | | | |
|------|------|-------|-------|-------|-------|
| (1) | 아이 | 子ども | _____ | _____ | _____ |
| (2) | 우유 | 牛乳 | _____ | _____ | _____ |
| (3) | 이유 | 理由 | _____ | _____ | _____ |
| (4) | 위 | 上 | _____ | _____ | _____ |
| (5) | 왜 | なぜ | _____ | _____ | _____ |
| (6) | 의외 | 意外 | _____ | _____ | _____ |
| (7) | 예의 | 礼儀 | _____ | _____ | _____ |
| (8) | 와요. | 来ます。 | _____ | _____ | _____ |
| (9) | 외워요. | 覚えます。 | _____ | _____ | _____ |
| (10) | 위예요. | 上です。 | _____ | _____ | _____ |

ちょっと予習！

母音終わりの体言	-예 요.	平叙形：～です
	-예 요?	疑問形：～ですか

★体言と-예요(～です)・-예요?(～ですか)は付けて書きます。

★-예요と書いて / 예요 / と発音してもかまいません。

★疑問形の場合は、文末を上げて発音します。

(詳しくは 01-A 参照)

この課では、初声字母□[m]・ㄴ[n]を学びます。

字母	発音記号	発音
□	[m]	日本語のマ行の子音とほぼ同じ。
ㄴ	[n]	日本語のナ行の子音とほぼ同じ。

1-7 練習① 子音と単母音を組み合わせて、発音しながら、丁寧に書いてみましょう。

	ㅏ [a]	ㅣ [i]	ㅜ [u]	ㅡ [ɯ]	ㅔ [e]	ㅖ [ɛ]	ㅗ [o]	ㅛ [ɔ]
□ [m]	ㅁ (マ)	ㅂ (ミ)	ㅅ (ム)	ㅆ (ム)	ㅈ (メ)	ㅊ (メ)	ㅍ (モ)	ㅑ (モ)
ㄴ [n]	ㄴ (ナ)	ㄷ (ニ)	ㄹ (ヌ)	ㄺ (ヌ)	ㄻ (ネ)	ㄼ (ネ)	ㄽ (ノ)	ㄾ (ノ)

1-8 練習② 次の単語や文を発音しながら、丁寧に書いてみましょう。

- (1) 나 私, 僕 _____
- (2) 뭐 何 _____
- (3) 네 はい, ええ _____
- (4) 아뇨 いいえ _____
- (5) 나이 年齢 _____
- (6) 나무 木 _____
- (7) 너무 すごく _____
- (8) 아마 たぶん _____
- (9) 의미 意味 _____
- (10) 메모 メモ _____
- (11) 누나 (弟から見て) 姉 _____
- (12) 어머니 母 _____
- (13) 뭐예요? 何ですか。 _____
- (14) 아니에요. 違います。 _____
- (15) 매워요. 辛いです。 _____

この課では、初声字母ㄹ [r]・ㅎ [h]を学びます。

字母	発音記号	発音
ㄹ	[r]	日本語のラ行の子音とほぼ同じ。
ㅎ	[h]	ハ行の子音とほぼ同じ。

1-9

練習 ① 子音と単母音を組み合わせて、発音しながら、丁寧に書いてみましょう。

	ㅏ [a]	ㅣ [i]	ㅓ [u]	ㅡ [ɯ]	ㅑ [e]	ㅓ [ɛ]	ㅗ [o]	ㅜ [ɔ]
ㄹ [r]	라 (ラ)	리 (リ)	루 (ル)	르 (ル)	레 (レ)	래 (レ)	로 (ロ)	러 (ロ)
ㅎ [h]	하 (ハ)	히 (ヒ)	후 (フ)	흐 (フ)	헤 (ヘ)	해 (ヘ)	호 (ホ)	허 (ホ)

1-10

練習 ② 次の単語や文を発音しながら、丁寧に書いてみましょう。

- 해 太陽 _____
- 우리 私たち _____
- 나라 国 _____
- 아래 下 _____
- 머리 頭 _____
- 노래 歌 _____
- 요리 料理 _____
- 하나 一つ _____
- 하루 一日 _____
- 회의 会議 _____
- 해외 海外 _____
- 내려요. 降ります。 _____
- 어려워요. 難しいです。 _____
- 노래해요. 歌います。 _____
- 요리해요. 料理します。 _____

へいおん
平音とは強い息を伴わない音で、初声字母は次の5つです。

字母	語 頭		語 中	
	発音 記号	発 音	発音 記号	発 音
ㅂ	[p]	パ行の子音とほぼ同じ。	[b]	パ行の子音とほぼ同じ。
ㄷ	[t]	タ・テ・トの子音とほぼ同じ。	[d]	ダ・デ・ドの子音とほぼ同じ。
ㄱ	[k]	カ行の子音とほぼ同じ。	[g]	ガ行の子音とほぼ同じ。
ㅈ	[tʃ]	チャ行の子音とほぼ同じ。	[dʒ]	ジャ行の子音とほぼ同じ。
ㅅ	[s]	サ行の子音とほぼ同じ。[i][wi][j]の前では[s]ではなく [ʃ] と発音する。		



有声音化（濁音化）

ㅂ[p/b]・ㄷ[t/d]・ㄱ[k/g]・ㅈ[tʃ/dʒ]は、語頭では清音・半濁音の子音のような無声音ですが、語中では濁音の子音のような有声音になります。

부부 [pubu] 夫婦

고기 [kogi] 肉

ㅅ[s,ʃ]は、語頭でも語中でも濁ることはありません。「ザジズゼゾ」にはならないので注意しましょう。

사회 [sahø] 社会

회사 [høsa] 会社

練習 ① 子音と単母音を組み合わせて、発音しながら、丁寧に書いてみましょう。

1-11

	ㅏ[a]	ㅣ[i]	ㅜ[u]	ㅡ[ɯ]	ㅓ[e]	ㅕ[ɛ]	ㅗ[o]	ㅛ[ɔ]
ㅂ [p]	바 (パ)	비 (ピ)	부 (プ)	브 (ブ)	베 (ペ)	배 (ペ)	보 (ボ)	버 (ボ)
ㄷ [t]	다 (タ)	디 (ティ)	두 (トゥ)	드 (トゥ)	데 (テ)	대 (テ)	도 (ト)	더 (ト)
ㄱ [k]	가 (カ)	기 (キ)	구 (ク)	그 (ク)	게 (ケ)	개 (ケ)	고 (コ)	거 (コ)
ㅈ [tʃ]	차 (チャ)	지 (チ)	주 (チュ)	즈 (チュ)	제 (チェ)	재 (チェ)	조 (チョ)	저 (チョ)
ㅅ [s]	사 (サ)	시 (シ)	수 (ス)	스 (ス)	세 (セ)	새 (セ)	소 (ソ)	서 (ソ)

IX

初声 (4) 激音

げきおん
激音とは強い息を伴う音で、語頭でも語中でも濁りません。初声字母は次の4つです。

字母	発音記号	発音
ㅍ	[p ^h]	パ行の子音とほぼ同じだが、強い息を伴う。
ㅌ	[t ^h]	タ・テ・トの子音とほぼ同じだが、強い息を伴う。
ㅋ	[k ^h]	カ行の子音とほぼ同じだが、強い息を伴う。
ㄷ	[tʃ ^h]	チャ行の子音とほぼ同じだが、強い息を伴う。



練習 ① 子音と単母音を組み合わせて、発音しながら、丁寧に書いてみましょう。

1-12

	ㅏ[a]	ㅣ[i]	ㅜ[u]	ㅡ[ɯ]	ㅓ[e]	ㅕ[ɛ]	ㅗ[o]	ㅛ[ɔ]
ㅍ [p ^h]	파 (パ)	피 (ピ)	푸 (プ)	프 (プ)	페 (ペ)	패 (ペ)	포 (ポ)	퍼 (ポ)
ㅌ [t ^h]	타 (タ)	티 (ティ)	투 (トゥ)	트 (トゥ)	테 (テ)	태 (テ)	토 (ト)	터 (ト)
ㅋ [k ^h]	카 (カ)	키 (キ)	쿠 (ク)	크 (ク)	케 (ケ)	캐 (ケ)	코 (コ)	커 (コ)
ㄷ [tʃ ^h]	차 (チャ)	치 (チ)	추 (チュ)	츠 (チュ)	체 (チェ)	채 (チェ)	초 (チョ)	처 (チョ)

X

初声（5）濃音

^{のうおん}
濃音とはほとんど息を伴わず喉を緊張させて出す音で、語頭でも語中でも濁りません。初声字母は次の5つです。平音の字母を横に2つ並べて書きます。

字母	発音記号	発音
ㅍ	[² p]	パ行の音を喉を緊張させて発音する。 例えば, ㅍ는 「はっぱ（葉っぱ）」の「っぱ」に似た音。
ㅌ	[² t]	タ・テ・トの音を喉を緊張させて発音する。 例えば, ㅌ는 「あった」の「った」に似た音。
ㅋ	[² k]	カ行の音を喉を緊張させて発音する。 例えば, ㅋ는 「まっか（真っ赤）」の「っか」に似た音。
ㅈ	[² tʃ]	チャ行の音を喉を緊張させて発音する。 例えば, ㅈ는 「まっちゃ（抹茶）」の「っちゃ」に似た音。
ㅅ	[² s]	サ行の音を喉を緊張させて発音する。 例えば, ㅅ는 「さっさ（と）」の「っさ」に似た音。 [i][w][j]の前では [² s] ではなく [² ʃ] と発音する。

・ポイント・ 濃音の発音のコツ

それぞれの音の前に促音(つまる音)の「ㄷ」があるつもりで発音すると、濃音のようになります。また、2音節目以降に濃音があるときは、促音(つまる音)の「ㄷ」を入れて発音すれば、あまり意識しなくても大丈夫です。

練習 ① 子音と単母音を組み合わせて、発音しながら、丁寧に書いてみましょう。

1-13

	ㅏ[a]	ㅣ[i]	ㅜ[u]	ㅡ[ɯ]	ㅓ[e]	ㅕ[ɛ]	ㅗ[o]	ㅛ[ɔ]
ㅍ [² p]	ㅍㅏ (パ)	ㅍㅣ (ピ)	ㅍㅜ (プ)	ㅍㅡ (プ)	ㅍㅓ (ペ)	ㅍㅕ (ペ)	ㅍㅗ (ポ)	ㅍㅛ (ポ)
ㅌ [² t]	ㅌㅏ (タ)	ㅌㅣ (ティ)	ㅌㅜ (トゥ)	ㅌㅡ (トゥ)	ㅌㅓ (テ)	ㅌㅕ (テ)	ㅌㅗ (ト)	ㅌㅛ (ト)
ㅋ [² k]	ㅋㅏ (カ)	ㅋㅣ (キ)	ㅋㅜ (ク)	ㅋㅡ (ク)	ㅋㅓ (ケ)	ㅋㅕ (ケ)	ㅋㅗ (コ)	ㅋㅛ (コ)
ㅈ [² tʃ]	ㅈㅏ (チャ)	ㅈㅣ (チ)	ㅈㅜ (チュ)	ㅈㅡ (チュ)	ㅈㅓ (チェ)	ㅈㅕ (チェ)	ㅈㅗ (チョ)	ㅈㅛ (チョ)
ㅅ [² s]	ㅅㅏ (サ)	ㅅㅣ (シ)	ㅅㅜ (ス)	ㅅㅡ (ス)	ㅅㅓ (セ)	ㅅㅕ (セ)	ㅅㅗ (ソ)	ㅅㅛ (ソ)



平音・激音・濃音の区別は難しいですが、きちんと区別できるようにならなくては
けません。しっかり練習しましょう。

1-14

練習 ① 次の単語を発音しながら、丁寧に書いてみましょう。

- | | | | | |
|----------|----------|-------|-------|-------|
| (1) 저 | 私(わたくし) | _____ | _____ | _____ |
| (2) 차 | 茶 | _____ | _____ | _____ |
| (3) 코 | 鼻 | _____ | _____ | _____ |
| (4) 표 | 切符, チケット | _____ | _____ | _____ |
| (5) 때 | とき | _____ | _____ | _____ |
| (6) 배 | おなか | _____ | _____ | _____ |
| (7) 뒤 | うしろ | _____ | _____ | _____ |
| (8) 오빠 | (妹から見て)兄 | _____ | _____ | _____ |
| (9) 노트 | ノート | _____ | _____ | _____ |
| (10) 찌개 | 鍋物 | _____ | _____ | _____ |
| (11) 아까 | さっき | _____ | _____ | _____ |
| (12) 이야기 | 話 | _____ | _____ | _____ |
| (13) 아버지 | 父 | _____ | _____ | _____ |
| (14) 아저씨 | おじさん | _____ | _____ | _____ |
| (15) 스포츠 | スポーツ | _____ | _____ | _____ |

1-15

練習 ② 次の文を発音しながら、丁寧に書いてみましょう。

- | | | |
|---------------|-------------|-------|
| (1) 싸요. | (値段が) 安いです。 | _____ |
| (2) 비싸요. | (値段が) 高いです。 | _____ |
| (3) 어때요? | どうですか。 | _____ |
| (4) 기뻐요. | うれしいです。 | _____ |
| (5) 예뻐요. | かわいいです。 | _____ |
| (6) 추워요. | 寒いです。 | _____ |
| (7) 고마워요. | ありがとうございます。 | _____ |
| (8) 어디세요? | どこですか。 | _____ |
| (9) 기다리세요. | お待ちください。 | _____ |
| (10) 키가 커요. | 背が高いです。 | _____ |
| (11) 이거 주세요. | これ, ください。 | _____ |
| (12) 아주 쉬워요. | とても簡単です。 | _____ |
| (13) 배가 고파요. | おなかがすきました。 | _____ |
| (14) 머리가 아파요. | 頭が痛いです。 | _____ |
| (15) 가르쳐 주세요. | 教えてください。 | _____ |

XII

終声 (1) ㄹ [l]

終声字母の位置には初声字母と同じ字母が来ます。したがって、ここからは、新しい字母は出てきません。

この課では、終声字母ㄹ[l]を学びます。

字母	発音記号	発音
ㄹ	[l]	舌尖を上歯茎の裏側にしっかり付けて発音する。

例えば, 알을 발音してみましょう。

字母	発音のこつ
알	「ある」の最後の母音「u」を発音せず、舌尖を上歯茎の裏に付けたまま、すぐに離さないこと。

1-16

練習 ① 単母音と子音を組み合わせる書き、発音してみましょう。

	아 [a]	이 [i]	우 [u]	으 [ɯ]	에 [e]	애 [ɛ]	오 [o]	어 [ɔ]
ㄹ [l]	알							



連音化

終声字母の付いている文字の後に初声子音のない (ㅇの表記で始まる) 文字が来ると、前の文字の終声字母は次の音節の初声として発音されます。

表記
할아버지
おじいさん

⇒

発音
/하라버지/

1-17

練習 ② 次の単語や文を発音しながら、丁寧に書いてみましょう。

- 물 水
- 말 言葉
- 발 足
- 팔 腕
- 일 1, 仕事
- 얼굴 顔
- 날씨 天気
- 교실 教室
- 빨리 速く
- 알아요? 知っていますか。
- 잘 몰라요. よく知りません。
- 일요일이에요. 日曜日です。

ちょっと予習!

子音終わりの体言

-이에요.	平叙形：～です
-이에요?	疑問形：～ですか

★体言と-이에요(～です)・-이에요?(～ですか)は付けて書きます。

★疑問形の場合は、文末を上げて発音します。

(詳しくは01-[A] 参照)

XIII

終声 (2) ㅁ [m]・ㄴ [n]・ㅇ [ŋ]

この課では、終声字母ㅁ[m]・ㄴ[n]・ㅇ[ŋ]を学びます。ㅇは、初声字母としては子音がないことを表しますが、終声字母としては[ŋ]の音を表します。

これらはすべて、日本語母語話者には「ン」のように聞こえることがありますが、韓国語ではまったく異なる音ですので、しっかり区別しましょう。

字母	発音記号	発音
ㅁ	[m]	唇をしっかりと閉じて、鼻から息を抜きながら発音する。
ㄴ	[n]	舌尖を上歯の裏側にしっかりと付けて、鼻から息を抜きながら発音する。
ㅇ	[ŋ]	舌の根元を上あごの柔らかい部分にしっかりと付けて、鼻から息を抜きながら発音する。

例えば, 암・안・앙を発音してみましょう。

字母	発音のこつ
암	「あんまん」の「あん」のように発音する。唇を閉じたままにすること。
안	「あんない (案内)」の「あん」のように発音する。
앙	「あんこ」の「あん」のように発音する。

練習 ① 単母音と子音を組み合わせて書き、発音してみましょう。

1-18

	아 [a]	이 [i]	우 [u]	으 [ɯ]	에 [e]	애 [ɛ]	오 [o]	어 [ɔ]
ㅁ [m]	암							
ㄴ [n]	안							
ㅇ [ŋ]	앙							

練習 ② 次の単語を発音しながら、丁寧に書いてみましょう。

1-19

- 방 部屋 _____
- 형 (弟から見て) 兄 _____
- 언니 (妹から見て) 姉 _____
- 동생 弟, 妹 _____
- 사람 人 _____
- 사랑 愛 _____
- 친구 友だち _____
- 일본 日本 _____
- 공부 勉強 _____
- 선생님 先生 _____
- 단어 単語 _____
- 금요일 金曜日 _____

XIV 終声 (3) [p]・[t]・[k]

この課では、終声[p]・[t]・[k]について学びます。表記上は多くの終声字母が使われますが、発音は3つしかありません。

[p]・[t]・[k]はすべて、日本語母語話者には「ッ」のように聞こえることがありますが、韓国語ではまったく異なる音ですので、しっかり区別しましょう。

字母	発音記号	発音
ㅂ ㅍ	[p]	唇をしっかり閉じ、息を止めて発音する。
ㄷ ㅌ ㅅ ㅆ ㅈ ㅊ	[t]	舌尖を上歯の裏側にしっかり付け、息を止めて発音する。
ㄱ ㅋ ㆁ	[k]	舌の根元を上あごの柔らかい部分にしっかり付け、息を止めて発音する。

例えば、압・안・악を発音してみましょう。

字母	発音のこつ
압	「アッパー」の「アッ」のように発音する。唇を閉じたままにすること。
안	「あった」の「あっ」のように発音する。
악	「あつか（悪化）」の「あっ」のように発音する。

練習 ① 単母音と子音を組み合わせて書き、発音してみましょう。

1-20

	아 [a]	이 [i]	우 [u]	으 [ɯ]	에 [e]	애 [ɛ]	오 [o]	어 [ɔ]
ㅂ [p]	압							
ㄷ [t]	안							
ㄱ [k]	악							

練習 ② 次の単語や文を発音しながら、丁寧に書いてみましょう。

1-21

- 밥 ごはん _____
- 앞 前 _____
- 학교 学校 _____
- 학생 学生 _____
- 한국 韓国 _____
- 맛있어요. おいしいです。 _____
- 재미있어요. おもしろいです。 _____



濃音化

[p]・[t]・[k]の後に平音の初声字母が来ると、平音字母で書かれた音は濃音で発音されます。つまり、この場合、語中でも濁りません。ただ、自然にそうなるので、特に意識しなくても大丈夫です。

表記 発音
학교 ⇒ /학꾜/
学校

練習 ① 右の表を見ながら、日本の人名や地名をハングルで書いてみましょう。

- | | | |
|------------|-------|-------|
| (1) 佐藤 | _____ | _____ |
| (2) 鈴木 | _____ | _____ |
| (3) 高橋 | _____ | _____ |
| (4) 田中 | _____ | _____ |
| (5) 伊藤 | _____ | _____ |
| (6) 山本 | _____ | _____ |
| (7) 渡辺 | _____ | _____ |
| (8) 中村 | _____ | _____ |
| (9) 小林 | _____ | _____ |
| (10) 加藤 | _____ | _____ |
| (11) 北海道 | _____ | _____ |
| (12) 仙台 | _____ | _____ |
| (13) 大阪 | _____ | _____ |
| (14) 京都 | _____ | _____ |
| (15) 自分の名前 | _____ | _____ |

日本語のかなとハングル対照表

か な	ハングル	
	語 頭	語 中 ・ 語 末
ア	아	이 우 에 오
カ	가 기 구	게 고 카 키 쿠 케 코
サ	사 시 스	세 소
タ	타 지 쓰	테 도
ナ	나 니	누 네 노
ハ	하 히	후 헤 호
マ	마 미	무 메 모
ヤ	야	유 요
ラ	라 리	루 레 로
ワ	와	오
ン	ㄴ	
ガ	가 기 구	게 고
ザ	자 지	즈 제 조
ダ	다 지	즈 데 도
バ	바 비	부 베 보
パ	파 피	푸 페 포
キャ	가	규 교 카 큐 코
ギャ	가	규 교
シャ	샤	슈 쇼
ジャ	자	주 조
チャ	차	주 조 차 추 초
ニャ	냐	뉴 뇨
ヒャ	하	휴 효
ビャ	바	뷰 뇨
ピャ	파	퓨 표
ミャ	마	뮤 묘
リャ	라	류 료

※ 表記細則

- 撥音「ン」はㄴ，促音「ッ」はㅍで表記します。

例) 新宿 신주쿠 札幌 삿포로

- 長母音は特に表記しません。

例) 九州 규슈 東京 도쿄

01 - A 안녕하세요?

1-22 空港で

이하늘 : 안녕하세요?

다나카 : 안녕하세요?

이하늘 : 다나카 씨예요?

다나카 : 네, 다나카예요.

이하늘 : 저는 이하늘이에요.

다나카 : 만나서 반가워요.

日本語訳

イ・ハヌル : こんにちは。

田中 : こんにちは。

イ・ハヌル : 田中さんですか。

田中 : はい, 田中です。

イ・ハヌル : 私はイ・ハヌルです。

田中 : 会えてうれしいです。



1 안녕하세요? おはようございます, こんにちは,こんばんは

韓国語では, 朝昼夜, 時間帯に関係なく, 同じあいさつが使えます。

(1) 안녕하세요? (丁寧なあいさつ)

(2) 안녕하십니까? (かしこまった丁寧なあいさつ)

(3) 안녕? (友だち同士のくだけたあいさつ)

練習 ① あいさつを書いて発音してみましょう。

(1) 안녕하세요? (丁寧なあいさつ)

(2) 안녕하십니까? (かしこまった丁寧なあいさつ)

(3) 안녕? (友だち同士のくだけたあいさつ)

✓ 別れのあいさつ

別れのあいさつ「さようなら」は状況により言い方が異なります。

	丁寧	かしこまった丁寧	くだけたあいさつ
その場を去る人に	안녕히 가세요.	안녕히 가십시오.	안녕.
その場に残る人に	안녕히 계세요.	안녕히 계십시오.	

📝 語句・表現

- 안녕하세요? こんにちは
- -이에요/예요 (?) ~です(か)
- 저 私
- 만나서 会って
- 씨 ~さん
- 네 はい, ええ
- -는 ~は
- 반가워요 うれしいです

2 -이에요/예요 ~です

体言に-이에요または-예요を付けると、「学生です」「友だちです」のような平叙文を作ることができます。疑問文の場合は最後に「?」を付け、イントネーションを上げて発音します。

	平叙形 ~です	疑問形 ~ですか
子音終わりの体言 -이에요	학생 이에요 学生 です	학생 이에요? 学生 ですか
母音終わりの体言 -예요	친구 예요 友だち です	친구 예요? 友だち ですか

★ -예요は/예요/と発音してかまいません。

練習 ② 次の語に-이에요/예요を付けて発音してみましょう。

오늘 今日	오늘 이에요 今日 です	오늘 이에요? 今日 ですか
(1) 일본 사람 日本人		
(2) 대학생 大学生		
(3) 학교 学校		

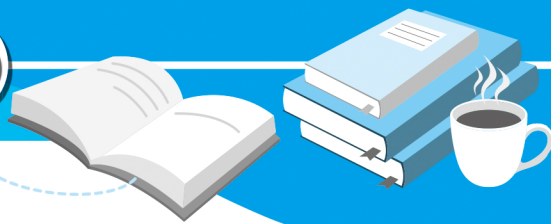
3 -은/는 ~は

「~は」にあたる助詞で、使い方も「~は」とほぼ同じです。

	~は
子音終わりの体言 -은	내일 은 明日 は
母音終わりの体言 -는	저 는 私 は

練習 ③ 次の語に-은/는を付けて発音してみましょう。

(1) 우리 私たち		(2) 수업 授業	
(3) 어제 昨日		(4) 선생님 先生	
(5) 회사 会社		(6) 한국 韓国	
(7) 한국어 韓国語		(8) 이것 これ	



01-B 다나카 씨는 형제가 있어요?

1-23

1. 次の文を日本語に訳してみましょう。

- (1) 다나카 씨예요?
- (2) 만나서 반가워요.
- (3) 안녕히 가세요.
- (4) 우리는 친구예요.
- (5) 선생님이에요?

2. 次の文を韓国語に訳してみましょう。

- (1) こんにちは。
- (2)私は大学生です。
- (3) 私たちは日本人です。
- (4) 明日は学校ですか。
- (5) 韓国語の授業です。（「～の」は翻訳不要）

3. 次の質問に韓国語で答えてみましょう。

- (1) 이름이 뭐예요? 名前は何ですか?
- (2) 집이 어디예요? 家はどこですか?

1-24

電車の中で

이하늘 : 다나카 씨는 형제가 있어요?

다나카 : 네, 여동생이 있어요.

이하늘 : 여동생은 고등학생이에요?

다나카 : 아뇨, 중학생이에요.

하늘 씨는 형제가 있어요?

이하늘 : 아뇨, 저는 형제가 없어요.

日本語訳

イ・ハヌル : 田中さんは兄弟がいますか。
 田中 : はい, 妹がいます。
 イ・ハヌル : 妹は高校生ですか。
 田中 : いいえ, 中学生です。
 ハヌルさんは兄弟がいますか。
 イ・ハヌル : いいえ, 私は兄弟がいません。



語句・表現

- 형제 兄弟
- 있어요 (?) います (か)
- 고등학생 高校生
- 중학생 中学生
- -이/가 ~가
- 여동생 妹
- 아뇨 いいえ
- 없어요 (?) いません (か)



発音

- 없어요 /업쎄요/

1 -이/가 ~가

「~가」にあたる助詞で、使い方も「~が」とほぼ同じです。

~가	
子音終わりの体言 -이	약속이 約束が
母音終わりの体言 -가	알바가 バイトが

練習 ① 次の語に-이/가を付けて発音してみましょう。

(1) 오빠 (妹から見て) 兄		(2) 형 (弟から見て) 兄	
(3) 언니 (妹から見て) 姉		(4) 누나 (弟から見て) 姉	
(5) 남동생 弟		(6) 동아리 サークル	
(7) 시험 試験		(8) 수업 授業	

2 있어요, 없어요 あります/います,ありません/いません

韓国語では「あります」と「います」を区別せず있어요と言い,「ありません」と「いません」を区別せず없어요と言います。疑問文の場合は最後に「?」を付け,イントネーションを上げて発音します。

平叙形	疑問形
있어요 あります/います	있어요? ありますか/いますか
없어요 ありません/いません	없어요? ありませんか/いませんか

練習 ② 次の文を韓国語で書いて発音してみましょう。

- 試験がありますか。
- 田中さんがいます。
- 授業はありませんか。
- 弟はいません。

3

네, 아뇨 はい, いいえ

韓国語では「はい」は네, 「いいえ」は아뇨と言います。丁寧でかしこまった「はい」に예というのがあります。

네と예は「?」を付け、イントネーションを上げて発音すると「え?」のように聞き返したりする場合の表現にもなります。

はい	いいえ
네	아뇨
예	

★ 아뇨は아니요と書くこともあります。

練習 ③ 次の質問に韓国語で答えを書いて発音してみましょう。

- (1) 오늘 알바가 있어요? 今日、バイトがありますか。
- (2) 내일 수업이 있어요? 明日、授業がありますか。
- (3) 저녁에 약속이 있어요? 夕方、約束がありますか。
- (4) 일본 사람이에요? 日本人ですか。



1. 次の文を日本語に訳してみましょう。

- (1) 언니가 있어요.
- (2) 오빠가 있어요?
- (3) 형이 없어요.
- (4) 누나가 없어요?
- (5) 오늘 알바가 있어요?

2. 次の文を韓国語に訳してみましょう。

- (1) 今日、約束があります。
- (2) 明日、試験がありませんか。
- (3) 夕方、サークルがあります。
- (4) はい、弟がいます。
- (5) いいえ、妹はいません。

3. 次の質問に韓国語で答えてみましょう。

- (1) 형제가 있어요? 兄妹がいますか。
- (2) 가방 안에 뭐가 있어요? カバンの中に何がありますか。